

THE TRUTH OF DIGITAL IMPLANT PROSTHESIS

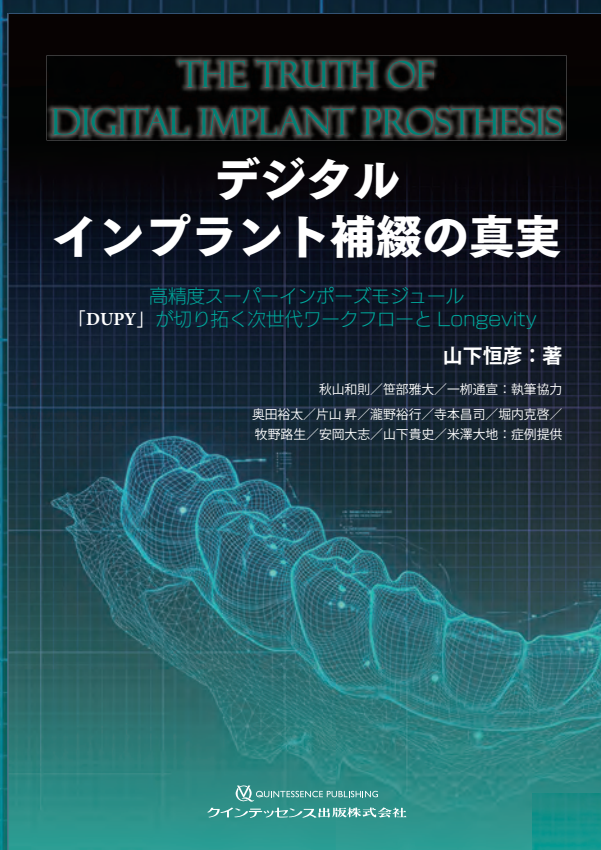
デジタル インプラント補綴の真実

高精度スーパーインポーズモジュール
「DUPY」が切り拓く次世代ワークフローと Longevity

山下恒彦：著

秋山和則／笹部雅大／一柳通宣：執筆協力

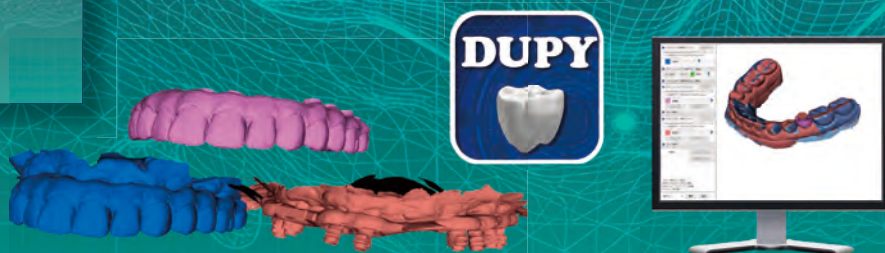
奥田裕太／片山 昇／瀧野裕行／寺本昌司／堀内克啓／
牧野路生／安岡大志／山下貴史／米澤大地：症例提供



・「インプラントのパッシブフィットと歯肉との調和がライフワーク」と語る歯科技工士の著者が、デジタル時代の今、パーツの精度だけでは語れなくなったインプラント補綴全体の精度の本質に切り込んだ1冊。

・インプラント補綴の精度を高める新開発スーパーインポーズモジュール「DUPY」の解説を中心に、歯科用ジルコニアの選択やベリフィケーションジグの取り扱いなど、臨床で実践できる知識を紹介。

・歯科技工士はもちろん、インプラント補綴の精度を考える歯科医師も必読の内容。全国各地の著名歯科医師とのコラボレーション症例にも注目！



デジタルインプラント補綴の真実

インプラント補綴の"Myth"に挑み続けた筆者の現在地がここにある。

CHAPTER 1

The Truth of Digital Implant Prostheses; New Superimpose Module ~ DUPY の開発までの道のり~

1 The Truth of Digital Implant Prostheses; New Superimpose Module ~ DUPY の開発までの道のり~

1. カスタムインプレッションコーピングの出現／2. デジタルカスタムインプレッションテクニックへの移行と問題点／3. フルマウス症例のアナログ補綴の推移とその問題点／4. フルマウス症例のデジタル印象とその問題点／5. ニュースーパーインポーズモジュール「DUPY」の臨床的優位性／6. フルデジタルでのフルマウス症例製作とその問題点

CHAPTER 2

DUPY の優位性

1 DUPY の優位性

1. 技術的優位性：歯科用 CAD 史上最高峰の位置合わせ精度／2. ワークフロー効率の改善：現場の作業時間を 30 ~ 50% 短縮／3. 多様なデバイスとの互換性：どの歯科医院・歯科技工所でも使える普遍性／4. ユーザーエクスペリエンス：初心者からエキスパートまで扱える操作性／5. まとめ：DUPY は「次世代歯科用 CAD の中心基盤」

CHAPTER 3

DUPY の使用方法

1 DUPY の使用方法

1. 推奨環境／2. 基本的な操作／3. まとめ：高精度な位置合わせと高速処理を両立した次世代モジュール

CHAPTER 4

歯科用ジルコニアの変遷と 4Y 回帰の理由

1 歯科用ジルコニアの変遷と 4Y 回帰の理由

1. ジルコニア材料科学の基礎／2. マルチレイヤージルコニアの流行と問題点

／3. まとめ：なぜ「4Y の時代」が到来したのか

CHAPTER 5

ペリフィケーションジグ・ペリフィケーションキャストの重要性

1 インプラントにおけるデジタル印象採得

1. 部位・症例による IOS の精度／2. スキャンボディの素材による精度への影響／3. ペリフィケーションジグの必要性

2 口腔内と同じ位置関係のペリフィケーションキャストを製作するために

1. インデックスフレームの種類／2. ペリフィケーションジグの製作方法の変化／3. インデックスフレームの材料による精度への影響

3 印象用コーピングの違いについて

4 インデックスフレームと印象用コーピングを固定する材料について

Chapter 6

補綴装置のデザイン

1 ジルコニアハイブリッドデザインの優位性

2 ボーンアンカードタイプにおける考え方

3 ジルコニアハイブリッドデザインの症例

1. Case 1(担当歯科医師：寺本昌司)／2. Case 2(担当歯科医師：堀内克啓)／3. Case 3(担当歯科医師：米澤大地)／4. Case 4(担当歯科医師：山下貴史)

Chapter 7

IOS/STL データの落とし穴

1 デジタル補綴の進化と課題

2 デジタル補綴において誤差が生じる要因

1. スキャンボディの素材とトルク値／

2. STL データの構造と潜在的問題点／3. 手動重ね合わせ法の限界

Chapter 8

デジタル技術を駆使した診察・検査その後の診断

1 各種 3D データおよびセファログラムの統合

1. 3D データ+2D 顔貌写真／2. IOS データ+CT データ+フェイススキャンデータ+セファロ

2 デジタルフェイスアウトランスファー

3 歯根データと歯冠データの統合

4 現状と展望

Case Presentation

Clinical Impact of an Advanced Superimpose Module in Dental Treatment

CASE 1 ジルコニアクラウンで補綴されていた左上 1 ● が歯根破折で抜歯となり、インプラント治療を行った症例（担当歯科医師：安岡大志）／CASE 2 コンブリケーションの観点からプロビジョナルレストレーション時よりフルカスタムスキャンボディを使用した前歯部症例（担当歯科医師：片山 昇）／CASE 3 術前の検査・診断からデジタルを使用し、矯正歯科治療も含むフルマウスリコンストラクションを行った症例（担当歯科医師：奥田裕太）／CASE 4 不良補綴装置により咬合崩壊を起こしていた症例のリカバリー（担当歯科医師：瀧野裕行）／CASE 5 他院で埋入されたインプラント症例に対して全顎のリカバリーを行った症例（担当歯科医師：牧野路生）



きりとり線

注文書

デジタルインプラント補綴の真実

高精度スーパーインポーズモジュール「DUPY」が切り拓く次世代ワークフローと Longevity

モリタ商品コード:208041085

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	
		支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。